

講師紹介 06



Name

谷口 太泉

Birth.

1988.2.26

Born

関ヶ原町

Live

関ヶ原町

Company

株式会社レスト関ヶ原
(関ヶ原町)

Studies history

関ヶ原中学校
大垣の高校の普通科
東京の大学の工学部

Work history

栃木県の洋菓子屋
和歌山県高野山で山籠もり
今に至る

INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

観光バスや乗用車で来られる方に「旅の感動」をコンセプトとした料理を提供する観光レストランをしています。大きなお店の中には、ファイヤーパフォーマンスが名物の鉄板焼き店舗と、思わず写真に撮りたくなる肉料理が楽しめる店舗の2つがあります。隣にはここでしか買えないご当地スイーツなどお土産屋さんもあります。自分自身は取締役として、料理を作るだけでなく、企画・販売・営業・広報など幅広く携わり、従業員の皆さんが活躍する会社作りの仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

毎日学校に行くのが楽しくて、友達に会えるのが嬉しい毎日でした。何でもやりたがる性格なので、友達に誘われ三味線を習い始め、カッコイイ自分に酔いしれる時期だったと思います。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

実家の目の前が会社で、そこで働く両親を見て育ち、小さい頃からお店でお手伝いもしていたり、従業員の方々が家族のように接してくれるので、いずれは自分も同じようにここで働くということは覚悟していました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんか？

都会への憧れはありました。実際、それで大学は東京に進学し、関東で就職もしました。転勤や出張などもあったので都内でも働いていましたが、都会で有象無象の成功者の一人となるよりも地域で地域に貢献ができてNo1の成功者になる方がカッコイイと思ったので帰ってきました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然に囲まれている中でも、買い物できる場所、遊べる場所などが程よく近くにあり、道路や電車、新幹線などのライフラインが整っている場所です。すぐ都会に行くにも行ける利便さがあります。何より事件や事故などが少ない、安全性が高いことです。住めば都に必要な条件ですね。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

働くためにはまずは勉強をと思い、大学も工学部に進学しました。大学時代も小さな学会発表をさせてもらえるほど勉強しました。卒業後は、観光産業や帝王学を学ぶために、有名な那須高原の観光お土産屋さんに就職し、社長のカバン持ちから現場仕事まで幅広く修行させてもらい、人格形成と人脈形成の基盤を作る機会を与えてもらいました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

観光や飲食の仕事は、皆さんが休みの時に働いて、平日に休みます。そして週末や祝日、GWやお盆休みといった大型連休の時はお祭りのように働くのでちょっと大変です。しかし、やりがいも同時に大変さの中にあります。忙しい時期を業界用語で「繁忙期」といいます。“繁盛していて忙しい”時期と書くので、祭りのような時期です。祭りは特別な思い出を作ってくれます。私の仕事は、目の前のお客様から“ありがとう”“美味しかった”“また来るね”など一番最初に感謝の言葉と笑顔をもたらせる仕事です。中には感動して涙を流してくれるお客様も見えます。何度も何度も“ありがとう”と感謝され褒められる仕事にとってもやりがいを感じられます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

観光業界や飲食業界の会社に就職するために、特別な経験や資格は必要ありません。ただし、飲食店を自分で出店したい人や、旅行会社でお客様を旅行に連れていきたい人は、調理師免許や旅行業務取扱管理者など持っているとう活躍の場が広がる資格はあります。

一番大切なことは、人が笑顔になることはどんなことかを思い描くことです。美味しいこと、楽しいこと、面白いことを来た人に提供してお客様にすることが我々のお仕事です。

そのためには、いろんな飲食店や観光地など見て回り、自分がまず笑顔になれることを探しておくことですね。感性を磨くことが人を喜ばせ、思い出を作ることに大切なスキルです。

